

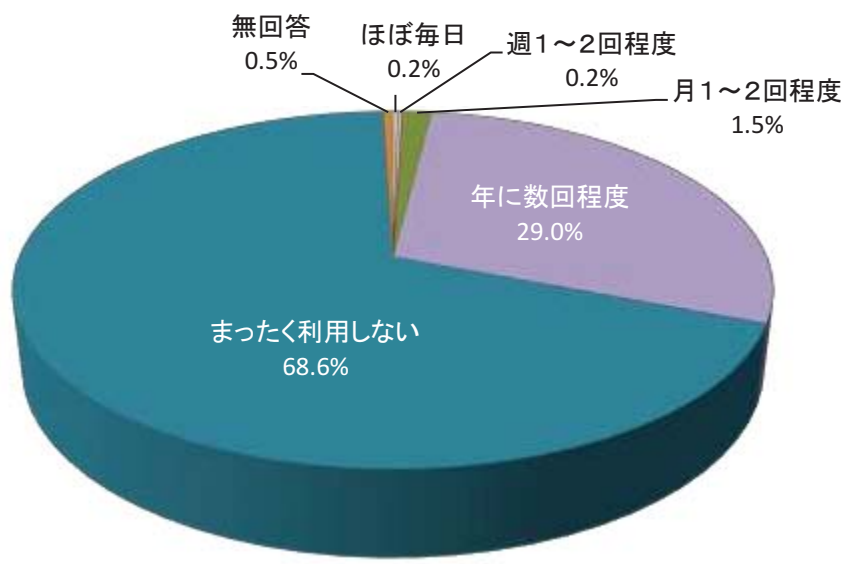
## 9. まちなかにある既存公園の更なる魅力・利便性の向上について

(1) 「八幡山公園」の利用頻度

◇ 「まったく利用しない」が約7割

問30	あなたは、「八幡山公園」をどの程度利用しますか。	(○は1つ)
		n=411
1	ほぼ毎日	0.2%
2	週1～2回程度	0.2%
3	月1～2回程度	1.5%
4	年に数回程度	29.0%
5	まったく利用しない	68.6%
	(無回答)	0.5%

<図IV-9-1>全体



八幡山公園の利用頻度については、「まったく利用しない」が68.6%で最も高く、次いで「年に数回程度」が29.0%、「月1～2回程度」が1.5%と続いている。(図IV-9-1)

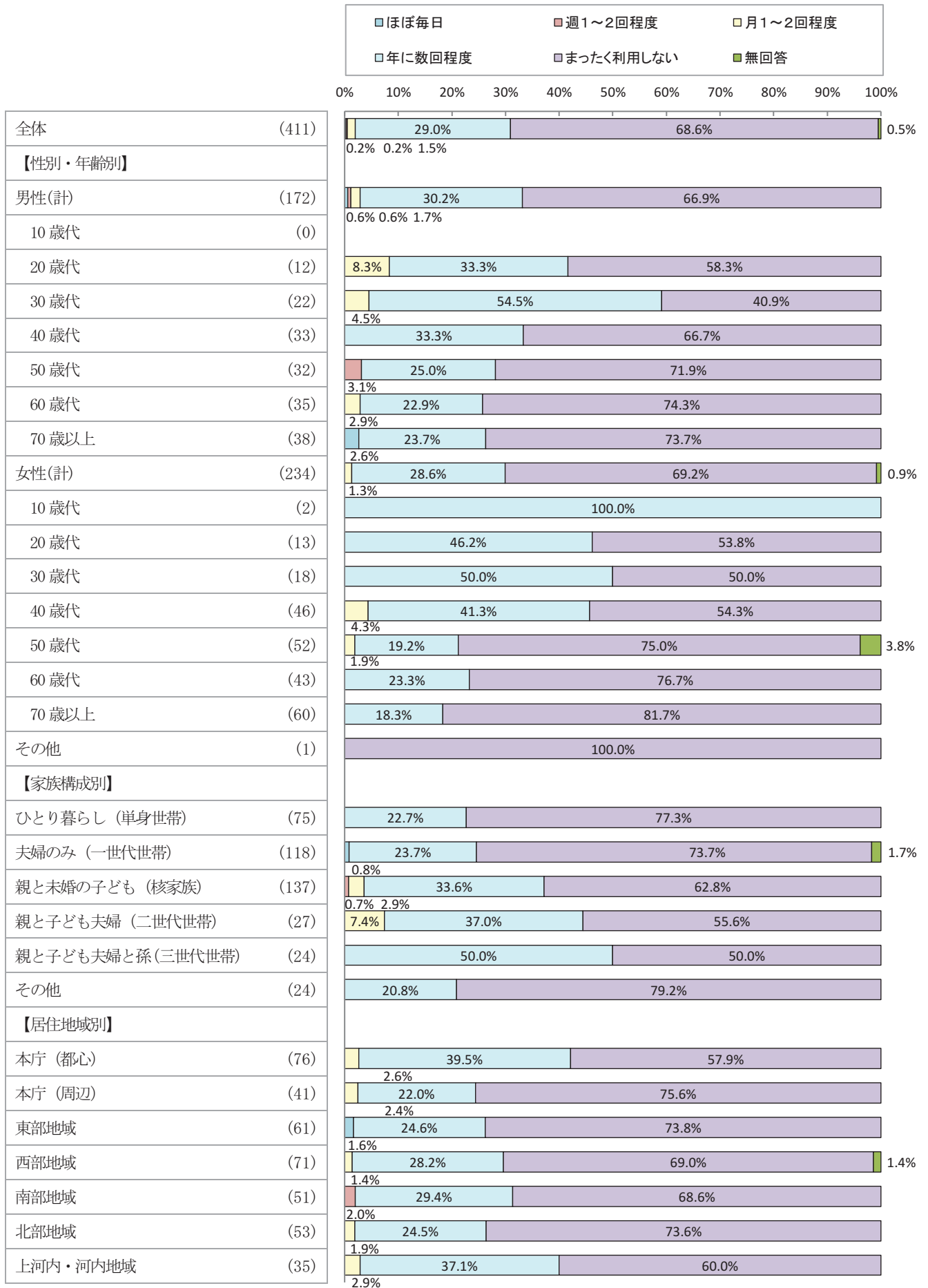
<参考>

性別・年齢別で見ると、「年に数回程度」は<女性/10歳代>が100.0%で最も高く、次いで<男性/30歳代>が54.5%であった。一方、「まったく利用しない」は<その他>を除くと<女性/70歳以上>が81.7%で最も高く、次いで<女性/60歳代>が76.7%であった。(図IV-9-2)

家族構成別で見ると、「年に数回程度」は<親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>が50.0%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が37.0%であった。一方、「まったく利用しない」は<その他>を除くと<ひとり暮らし(単身世帯)>が77.3%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世帯世帯)>が73.7%であった。(図IV-9-2)

居住地域別で見ると、「年に数回程度」は<本庁(都心)>が39.5%で最も高く、次いで<上河内・河内地域>が37.1%であった。一方、「まったく利用しない」は<本庁(周辺)>が75.6%で最も高く、次いで<東部地域>が73.8%であった。(図IV-9-2)

<図IV-9-2>性別・年齢別/家族構成別/居住地域別

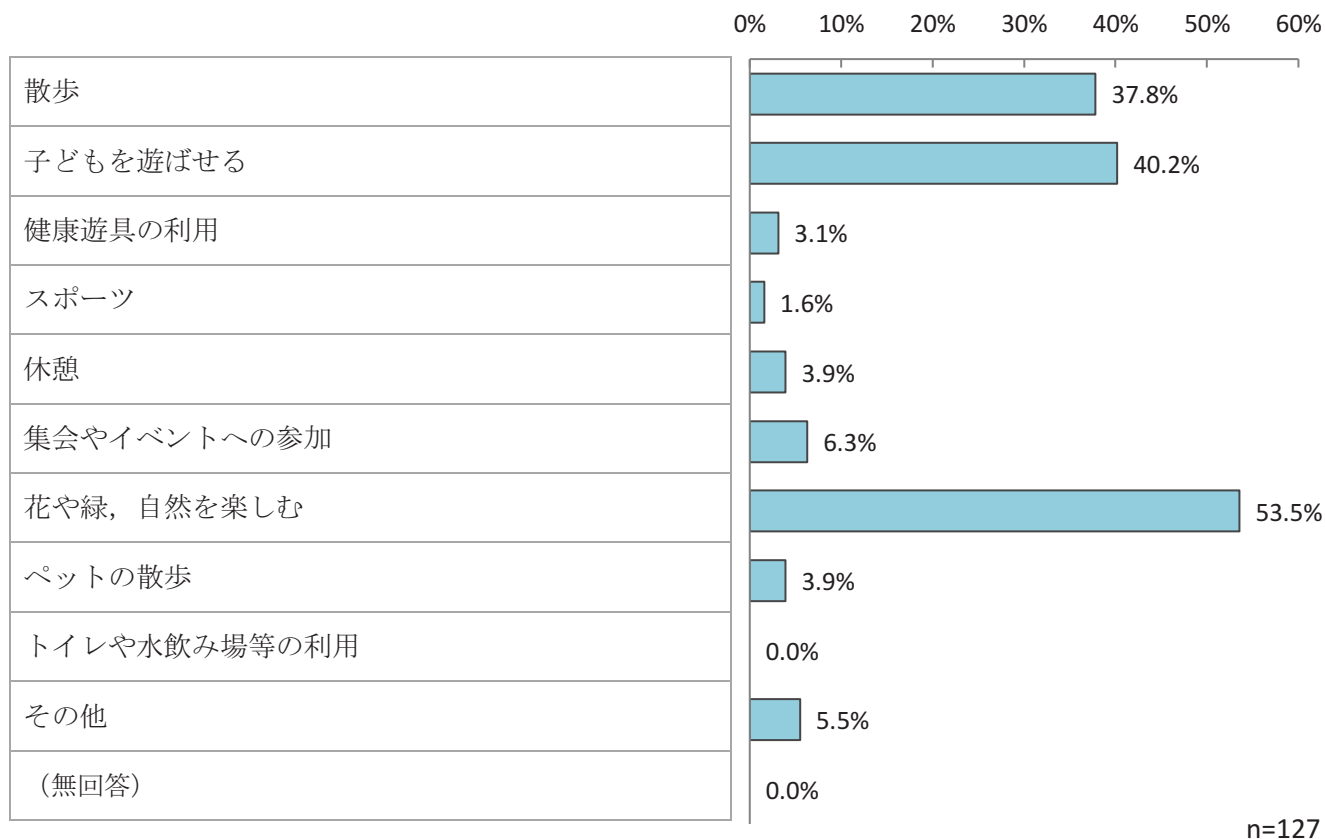


(2) 「八幡山公園」の利用目的

◇ 「花や緑, 自然を楽しむ」が5割半ば

問31 問30で1～4と回答した方にお聞きします。「八幡山公園」をどのような目的で利用しますか。		
		(〇はいくつでも)
		n=127
1	散歩	37.8%
2	子どもを遊ばせる	40.2%
3	健康遊具の利用	3.1%
4	スポーツ	1.6%
5	休憩	3.9%
6	集会やイベントへの参加	6.3%
7	花や緑, 自然を楽しむ	53.5%
8	ペットの散歩	3.9%
9	トイレや水飲み場等の利用	0.0%
10	その他	5.5%
	(無回答)	0.0%

<図IV-9-3>全体



「八幡山公園」の利用目的については、「花や緑, 自然を楽しむ」が 53.5%で最も高く、次いで「子どもを遊ばせる」が 40.2%と続いている。(図IV-9-3)

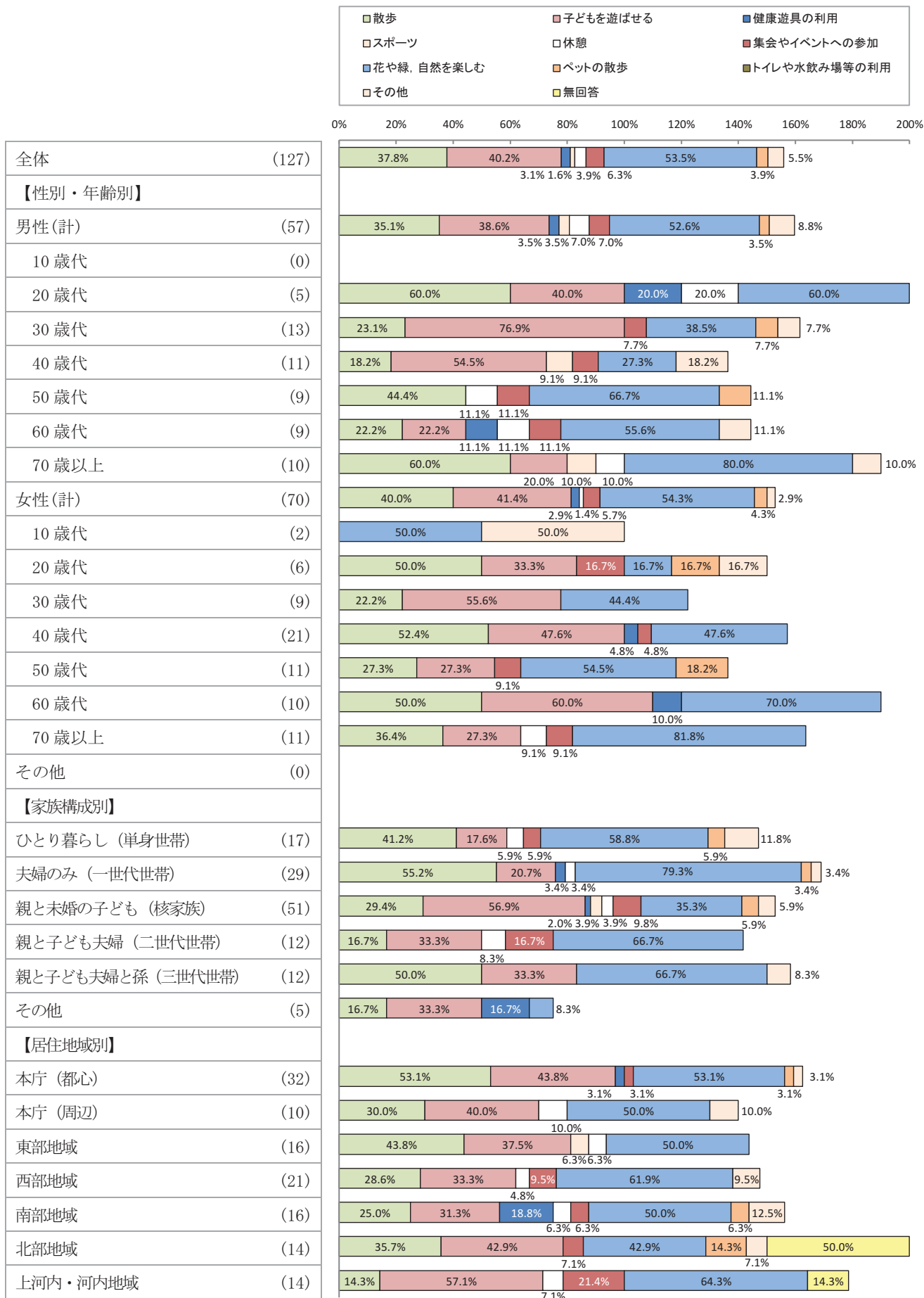
<参考>

性別・年齢別で見ると、「花や緑, 自然を楽しむ」は<女性/70歳以上>が 81.8%で最も高く、次いで<男性/70歳以上>が 80.0%であった。「子どもを遊ばせる」は<男性/30歳代>が 76.9%で最も高く、次いで<女性/60歳代>が 60.0%であった。(図IV-9-4)

家族構成別で見ると、「花や緑, 自然を楽しむ」は<夫婦のみ(一世代世帯)>が 79.3%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>と<親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>がいずれも 66.7%であった。「子どもを遊ばせる」は、<親と未婚の子ども(核家族)>が 56.9%で最も高く、次いで<その他>を除くと<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>と<親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>がいずれも 33.3%であった。(図IV-9-4)

居住地域別で見ると、「花や緑, 自然を楽しむ」は<上河内・河内地域>が 64.3%で最も高く、次いで<西部地域>が 61.9%であった。「子どもを遊ばせる」は<上河内・河内地域>が 57.1%で最も高く、次いで<本庁(都心)>が 43.8%であった。(図IV-9-4)

<図IV-9-4>性別・年齢別/家族構成別/居住地域別

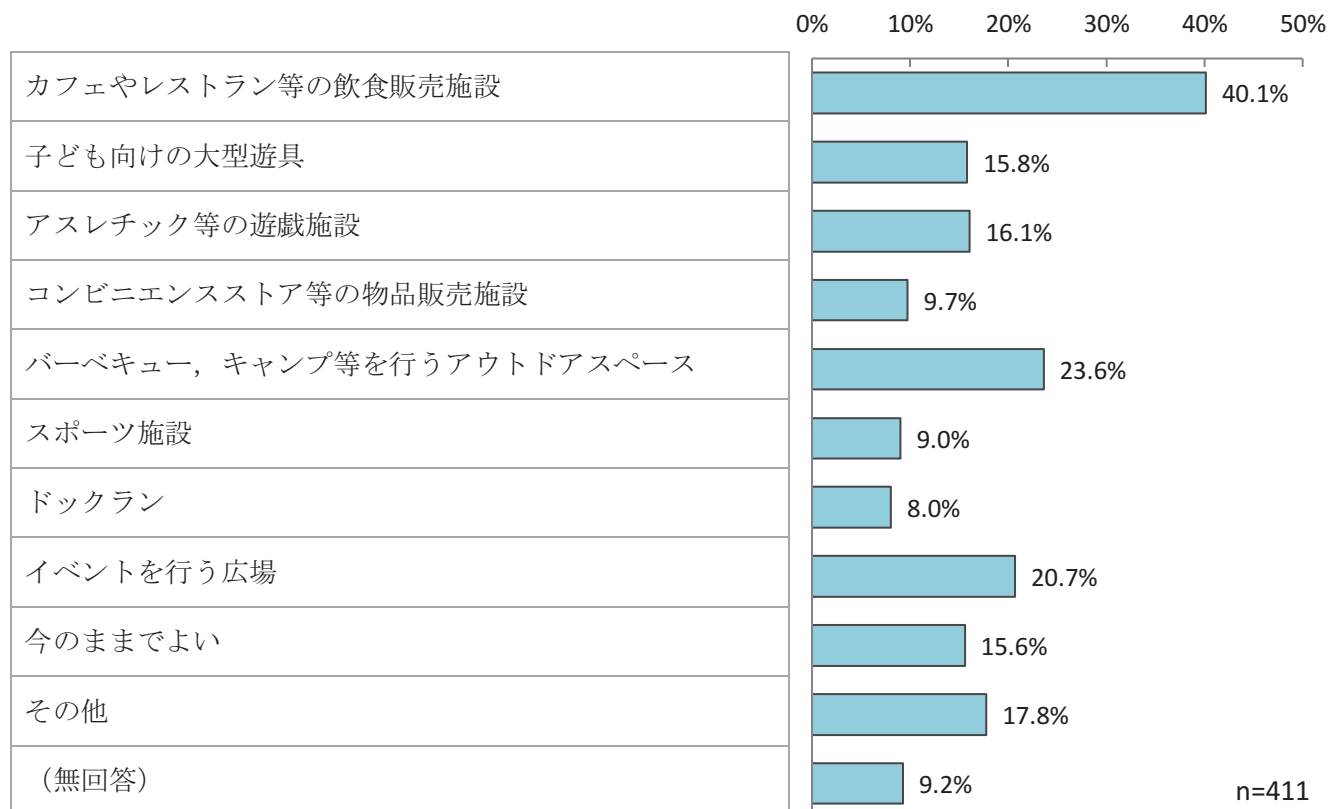


(3) 「八幡山公園」の魅力や利便性の向上に必要な施設

◇ 「カフェやレストラン等の飲食販売施設」が約4割

問3 2 「八幡山公園」の魅力や利便性が向上するためには、どのような施設があるとよいと思いますか。		
		(〇はいくつでも)
		n=411
1	カフェやレストラン等の飲食販売施設	40.1%
2	子ども向けの大型遊具	15.8%
3	アスレチック等の遊戯施設	16.1%
4	コンビニエンスストア等の物品販売施設	9.7%
5	バーベキュー, キャンプ等を行うアウトドアスペース	23.6%
6	スポーツ施設	9.0%
7	ドックラン	8.0%
8	イベントを行う広場	20.7%
9	今のままでよい	15.6%
10	その他	17.8%
	(無回答)	9.2%

<図IV-9-5>全体



「八幡山公園」の魅力や利便性の向上に必要な施設については、「カフェやレストラン等の飲食販売施設」が40.1%で最も高く、次いで「バーベキュー，キャンプ等を行うアウトドアスペース」が23.6%と続いている。(図IV-9-5)

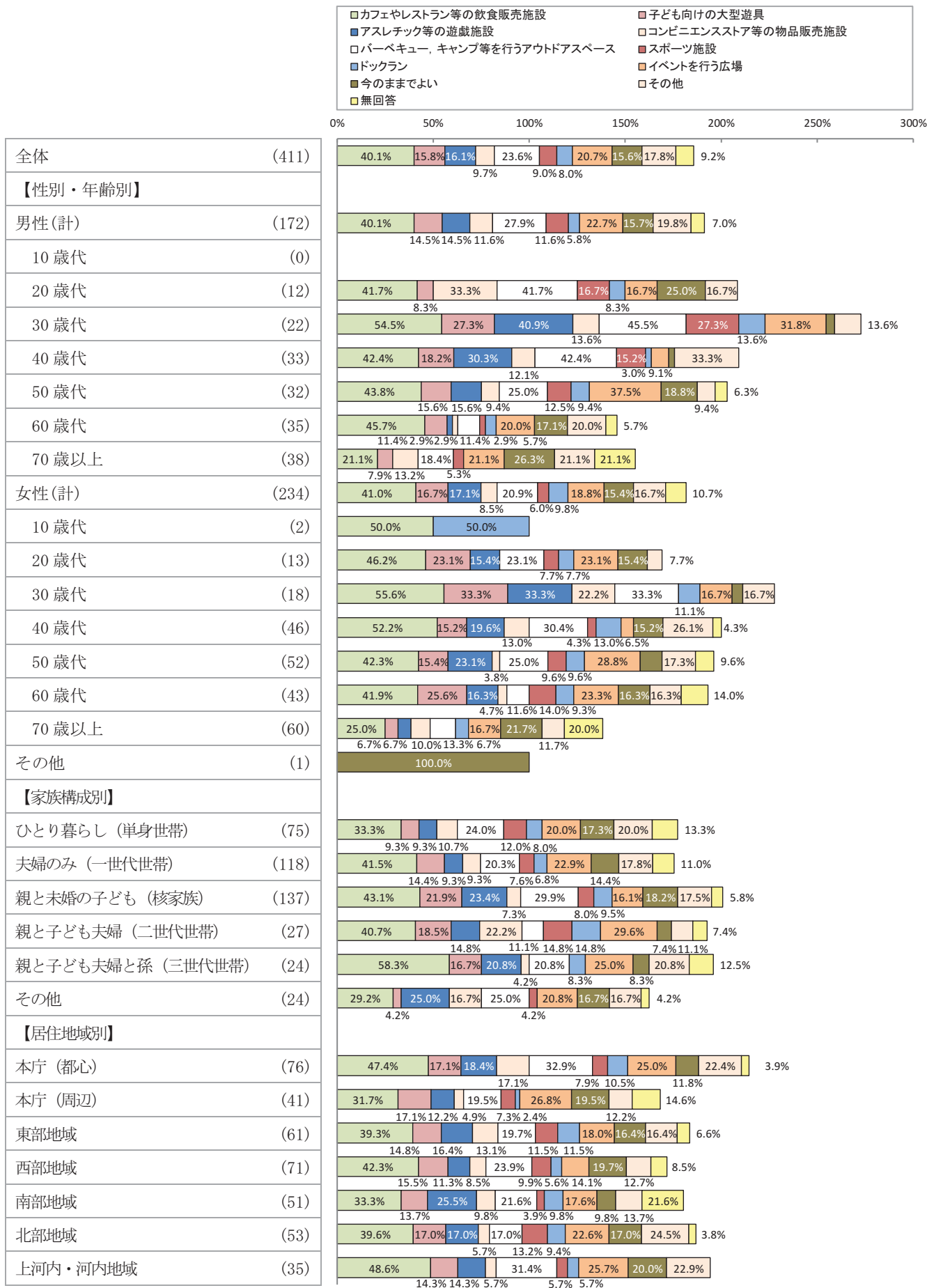
<参考>

性別・年齢別で見ると、「カフェやレストラン等の飲食販売施設」は<女性/30歳代>が55.6%で最も高く、次いで<男性/30歳代>が54.5%であった。「バーベキュー，キャンプ等を行うアウトドアスペース」は<男性/30歳代>が45.5%で最も高く、次いで<男性/40歳代>が42.4%であった。(図IV-9-6)

家族構成別で見ると、「カフェやレストラン等の飲食販売施設」は<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が58.3%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が43.1%であった。「バーベキュー，キャンプ等を行うアウトドアスペース」は、<親と未婚の子ども(核家族)>が29.9%で最も高く、次いで<その他>を除くと<ひとり暮らし(単身世帯)>が24.0%であった。(図IV-9-6)

居住地域別で見ると、「カフェやレストラン等の飲食販売施設」は<上河内・河内地域>が48.6%で最も高く、次いで<本庁(都心)>が47.4%であった。「バーベキュー，キャンプ等を行うアウトドアスペース」は<本庁(都心)>が32.9%で最も高く、次いで<上河内・河内地域>が31.4%であった。(図IV-9-6)

<図IV-9-6>性別・年齢別/家族構成別/居住地域別



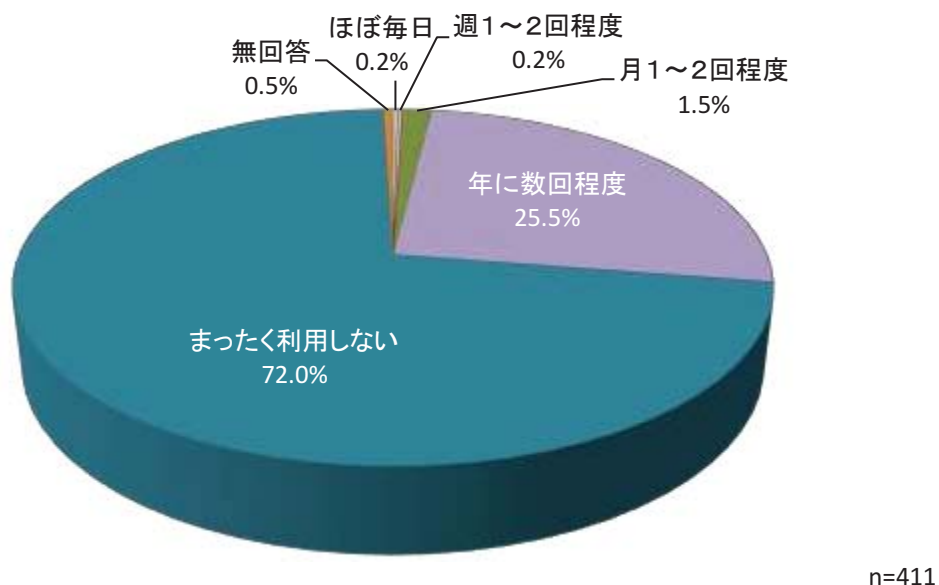


(4) 「宇都宮城址公園」の利用頻度

◇ 「まったく利用しない」が7割強

問33 あなたは、「宇都宮城址公園」をどの程度利用しますか。		(○は1つ)
		n=411
1	ほぼ毎日	0.2%
2	週1～2回程度	0.2%
3	月1～2回程度	1.5%
4	年に数回程度	25.5%
5	まったく利用しない	72.0%
	(無回答)	0.5%

<図IV-9-7>全体



「宇都宮城址公園の利用頻度」については、「まったく利用しない」が72.0%で最も高く、次いで「年に数回程度」が25.5%、「月1～2回程度」が1.5%と続いている。(図IV-9-7)

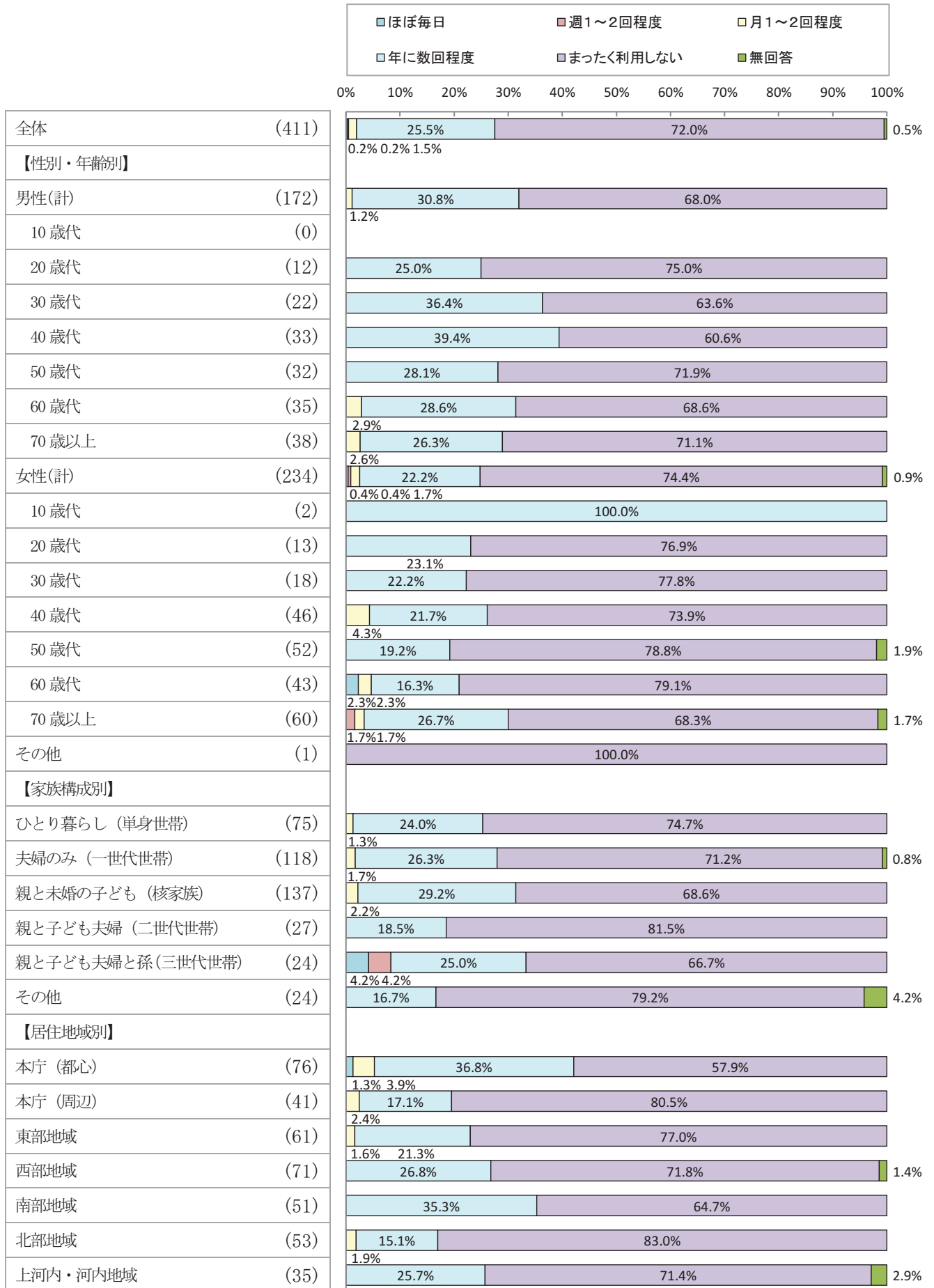
<参考>

性別・年齢別で見ると、「年に数回程度」は<女性/10歳代>が100.0%で最も高く、次いで<男性/40歳代>が39.4%であった。一方、「まったく利用しない」は<その他>を除くと<女性/60歳代>が79.1%で最も高く、次いで<女性/50歳代>が78.8%であった。(図IV-9-8)

家族構成別で見ると、「年に数回程度」は<親と未婚の子ども(核家族)>が29.2%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世代世帯)>が26.3%であった。一方、「まったく利用しない」は、<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が81.5%で最も高く、次いで<その他>を除くと<ひとり暮らし(単身世帯)>が74.7%であった。(図IV-9-8)

居住地域別で見ると、「年に数回程度」は<本庁(都心)>が36.8%で最も高く、次いで<南部地域>が35.3%であった。一方、「まったく利用しない」は<北部地域>が83.0%で最も高く、次いで<本庁(周辺)>が80.5%であった。(図IV-9-8)

<図IV-9-8>性別・年齢別/家族構成別/居住地域別

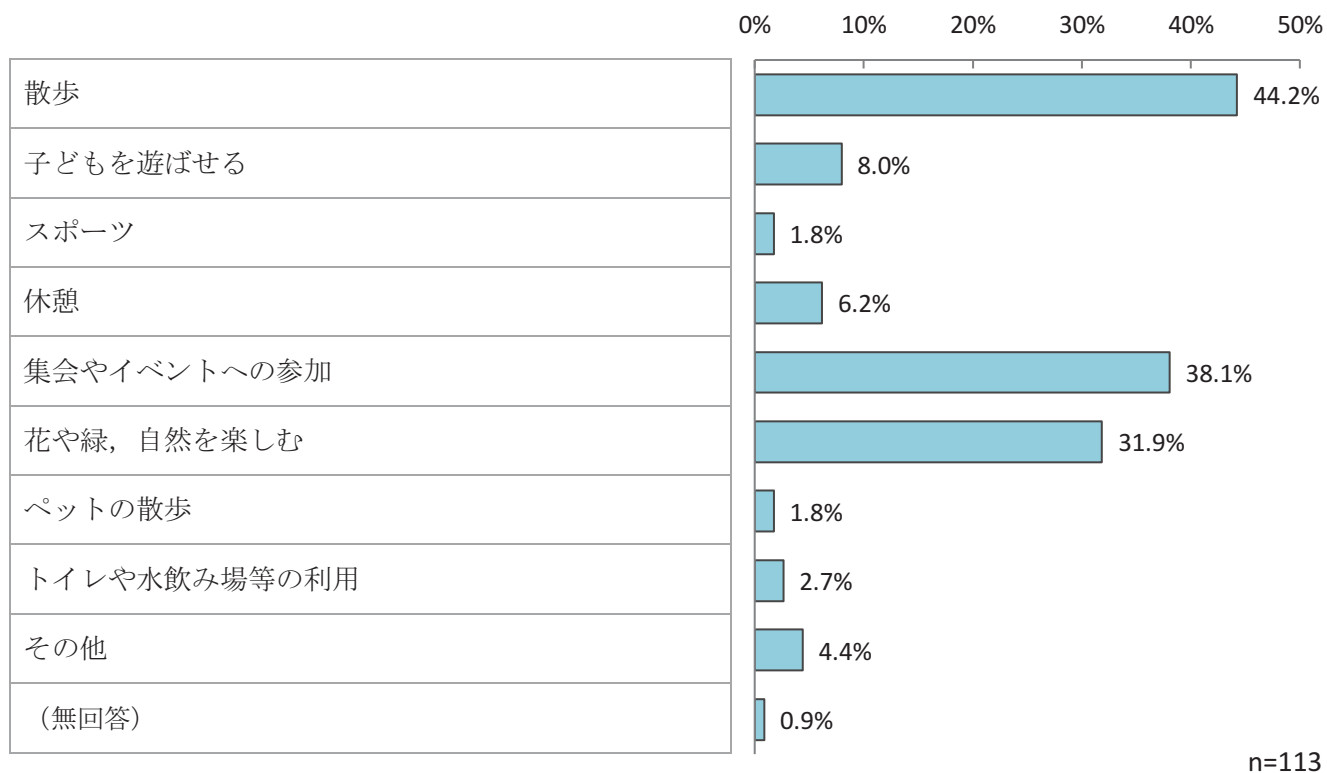


(5) 「宇都宮城址公園」の利用目的

◇ 「散歩」が4割半ば

問3 4	問3 3で1～4と回答した方にお聞きします。「宇都宮城址公園」をどのような目的で利用しますか。	(〇はいくつでも)	n=113
1	散歩		44.2%
2	子どもを遊ばせる		8.0%
3	スポーツ		1.8%
4	休憩		6.2%
5	集会やイベントへの参加		38.1%
6	花や緑, 自然を楽しむ		31.9%
7	ペットの散歩		1.8%
8	トイレや水飲み場等の利用		2.7%
9	その他		4.4%
	(無回答)		0.9%

<図IV-9-9>全体



「宇都宮城址公園」の利用目的については、「散歩」が44.2%で最も高く、次いで「集会やイベントへの参加」が38.1%と続いている。(図IV-9-9)

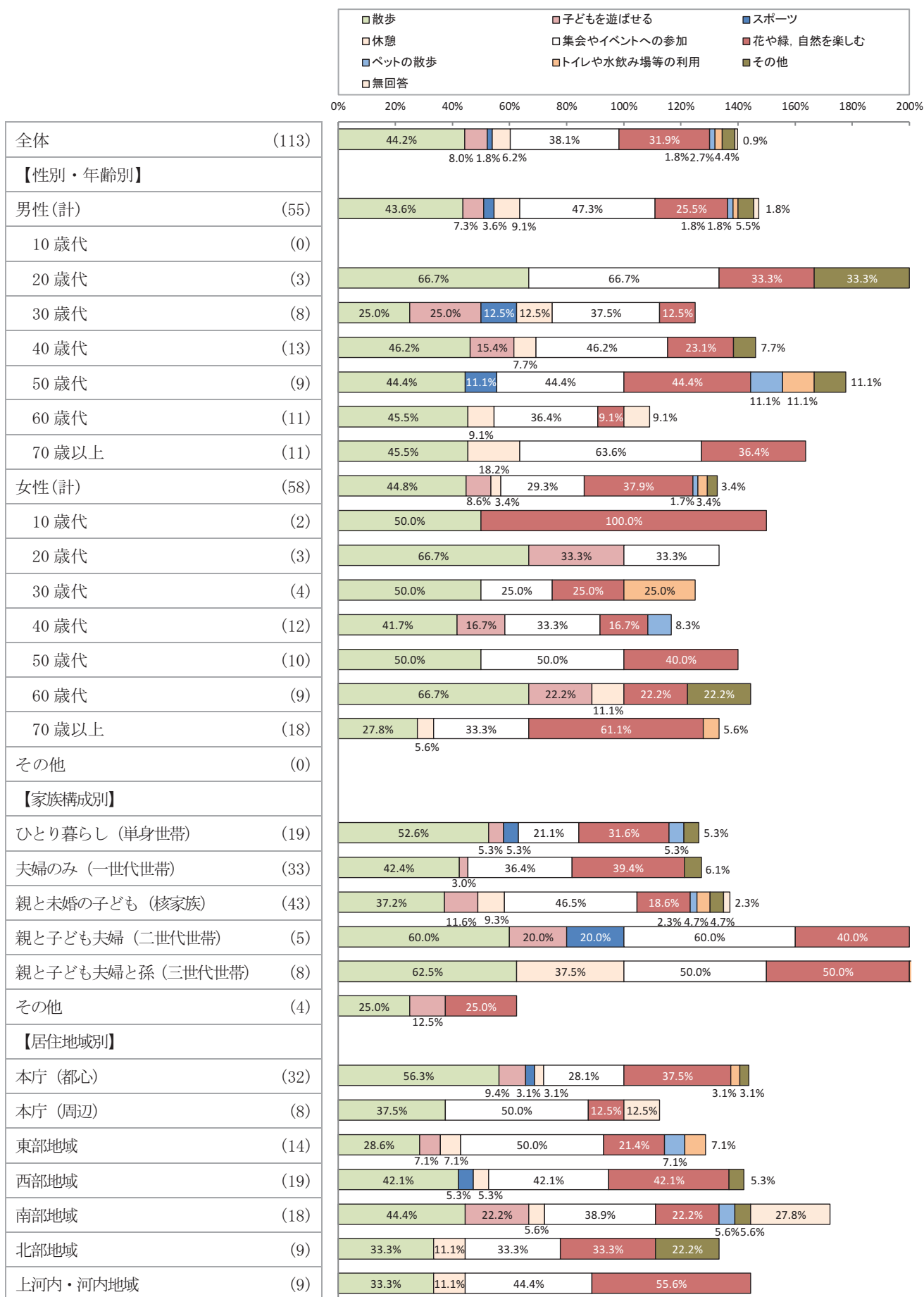
<参考>

性別・年齢別で見ると、「散歩」は<男性/20歳代>と<女性/20歳代>と<女性/60歳代>がいずれも66.7%で最も高く、次いで<女性/10歳代>と<女性/30歳代>と<女性/50歳代>がいずれも50.0%であった。「集会やイベントへの参加」は<男性/20歳代>が66.7%で最も高く、次いで<男性/70歳以上>が63.6%であった。(図IV-9-10)

家族構成別で見ると、「散歩」は<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が62.5%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が60.0%であった。「集会やイベントへの参加」は、<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が60.0%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が50.0%であった。(図IV-9-10)

居住地域別で見ると、「散歩」は<本庁(都心)>が56.3%で最も高く、次いで<南部地域>が44.4%であった。「集会やイベントへの参加」は<本庁(周辺)>と<東部地域>がいずれも50.0%で最も高く、次いで<上河内・河内地域>が44.4%であった。(図IV-9-10)

<図IV-9-10>性別・年齢別/家族構成別/居住地域別

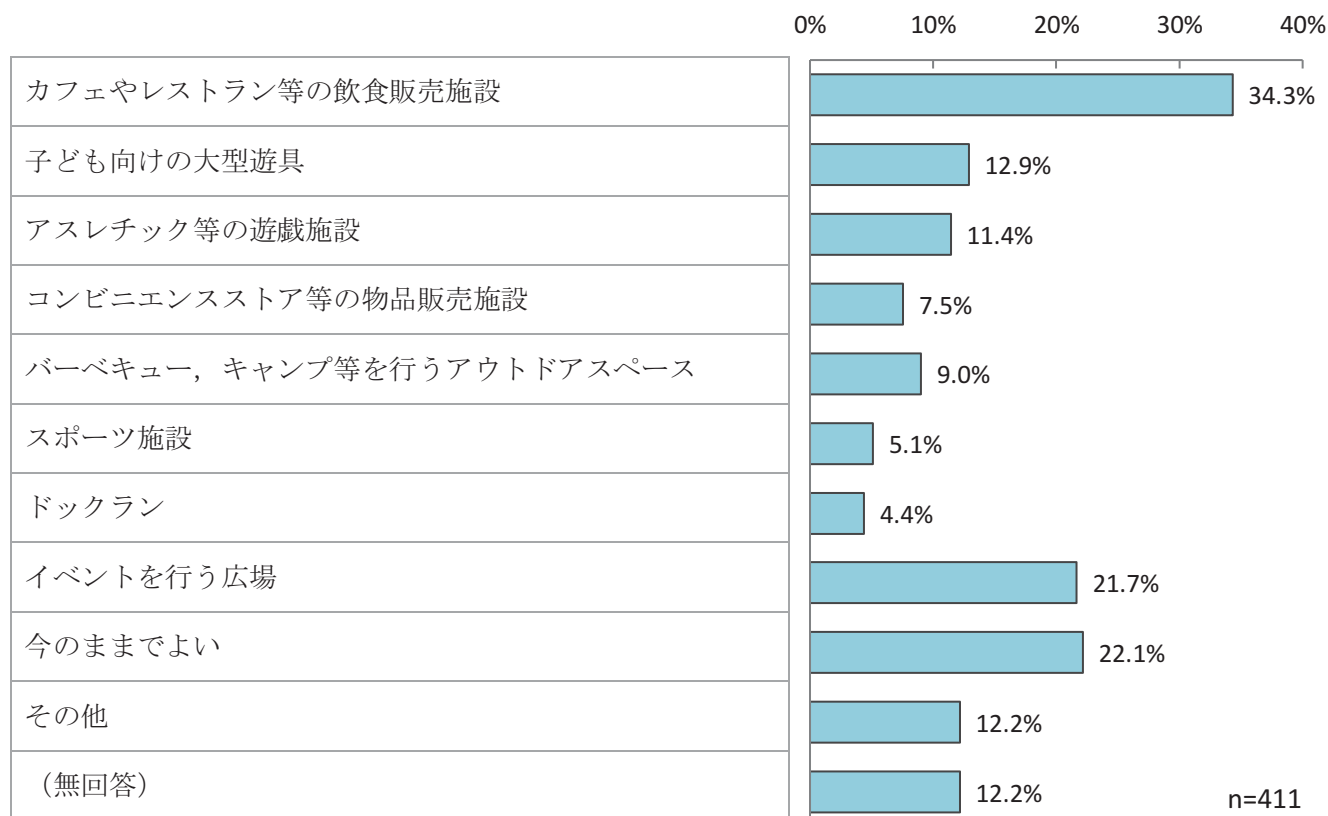


(6) 「宇都宮城址公園」の魅力や利便性の向上に必要な施設

◇ 「カフェやレストラン等の飲食販売施設」が3割半ば

問35 「宇都宮城址公園」の魅力や利便性が向上するためには、どのような施設があるとよいと思いますか。		(〇はいくつでも)
		n=411
1	カフェやレストラン等の飲食販売施設	34.3%
2	子ども向けの大型遊具	12.9%
3	アスレチック等の遊戯施設	11.4%
4	コンビニエンスストア等の物品販売施設	7.5%
5	バーベキュー、キャンプ等を行うアウトドアスペース	9.0%
6	スポーツ施設	5.1%
7	ドックラン	4.4%
8	イベントを行う広場	21.7%
9	今のままでよい	22.1%
10	その他	12.2%
	(無回答)	12.2%

<図IV-9-11>全体



宇都宮城址公園の魅力や利便性の向上に必要な施設については、「カフェやレストラン等の飲食販売施設」が 34.3%で最も高く、次いで「今のままでよい」が 22.1%と続いている。(図IV-9-11)

<参考>

性別・年齢別で見ると、「カフェやレストラン等の飲食販売施設」は<男性/30歳代>が 50.0%で最も高く、次いで<男性/20歳代>が 41.7%であった。「今のままでよい」は<その他>を除くと<男性/60歳代>が 31.4%で最も高く、次いで<女性/60歳代>が 30.2%であった。(図IV-9-12)

家族構成別で見ると、「カフェやレストラン等の飲食販売施設」は<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が 51.9%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が 38.7%であった。「今のままでよい」は、<ひとり暮らし(単身世帯)>が 29.3%で最も高く、次いで<その他>を除くと<夫婦のみ(一世帯世帯)>が 23.7%であった。(図IV-9-12)

居住地域別で見ると、「カフェやレストラン等の飲食販売施設」は<本庁(都心)>が 38.2%で最も高く、次いで<西部地域>が 38.0%であった。「今のままでよい」は<上河内・河内地域>が 31.4%で最も高く、次いで<本庁(周辺)>が 29.3%であった。(図IV-9-12)

<図IV-9-12>性別・年齢別/家族構成別/居住地域別

